



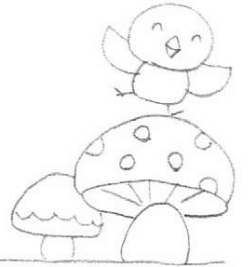
ちゅうりっぷ組だより

令和3年11月19日

11月号

ときわ保育園

担当:望月



朝晩の冷え込みが冬の訪れを感じさせています。そんな中でも戸外では好き好遊びに夢中になっている子ども達。スプーンを片手に砂を混ぜたり、容器に入れ替えたりして楽しんでます。

散歩に出掛ける機会も増え、今までベビーカーでの移動だったのが、2人ずつ交代で保育者と手を繋いで歩いています。植物やちょうろよなどの自然物に興味津々で近づいたり手を伸ばす姿も見られ、実際に触れたり体験することを喜んでいます。

ところで、今排泄の時間ではズボンやオムツの着脱を自分で出来るように促しています。「おズボン脱ぎ脱ぎするよ。」と声を掛けるとやるうとするのですが、ズボンの履き口がどこか分からず一生懸命探す姿が可愛らしいです。少しズボンを下ろしてあげると上手に脱ぎ、脱げたズボンを嬉しそうに持ってきてくれます。また、履く時には膝の上に座ってズボンに足を入れたら「足はどーんだ？」と言いつつ一緒にズボンを引、張り…足が出てくるタイミングを計りながら「はあ!」「いたー。」など声を掛けると喜んでくれます。そして、もう片方も意欲的にやっています。

今後もし楽しみながら自分で出来ることが増えていけるように働き掛けをしています。鼻水など風邪症状のある子が増えています。寒さに負けないよう体力作りをしたり、衣服の調節をして体調管理を心掛けていきます。ご協力をお願いいたします。

